

錢仲聯

主編



鳳凰出版社

錢仲聯 主編

清詩紀事

貳

鳳凰出版社

雍正朝卷目錄

愛新覺羅胤禛 (四三三) 胤禩 (四六六) 尹繼善 (四六九) 陳宏謀 (四七二)

鄭方坤 (四七七) 徐以升 (四八一) 夏之芳 (四八三) 陳祖范 (四八五)

張廷球 (四九二) 戴瀚 (四九三) 戴永椿 (四九五) 翁運標 (四九六)

范咸 (四九七) 欽 璉 (四九二) 陶士儀 (四九四) 唐綬祖 (四九五)

金志章 (四九八) 牟名世 (四九八) 張思問 (四九九) 鄭世元 (四九九)

蔡時豫 (四九二) 楊正講 (四九二) 席 鑿 (四九五) 劉統勳 (四九九)

汪由敦 (四九三) 尹會一 (四九四) 王 峻 (四九六) 嚴遂成 (四九九)

李重華 (四九六) 周長發 (四九八) 諸 錦 (四九九) 顧 贊 (四九九)

陳 浩 (四九七) 程光鉅 (四九九) 郝 震 (四九九) 呂守曾 (四九九)

王泰姓 (四九八) 任 舉 (四九九) 張 元 (四九九) 甘顯祖 (四九九)

彭啓豐 (四九九) 張鵬翀 (四九九) 鄭一桂 (四九九) 高淑曾 (四九九)

世 臣 (四九九) 丁 斌 (四九九) 繆 樞 (四九九) 凌大田 (四九九)

周 爵 (四九九) 商 盤 (四九九) 何夢瑤 (四九九) 程盛修 (四九九)

清詩紀事

顧成天 (四〇三) 曹一士 (四〇五) 倪國建 (四〇六) 任應烈 (四〇六)

阮學浩 (四〇九) 伊福納 (四〇〇) 孫 灝 (四〇三) 蔣 溥 (四〇四)

蔣 椿 (四〇九) 浦起龍 (四〇六) 馬榮祖 (四〇九) 英 廉 (四〇三)

法重輝 (四〇〇) 劉 慈 (四〇〇) 汪師韓 (四〇三) 鄂容安 (四〇五)

介 福 (四〇八) 張若儒 (四〇九) 張映斗 (四〇九) 桑調元 (四〇三)

彭端淑 (四〇六) 張 泗 (四〇九) 沈 澗 (四〇五) 周宜猷 (四〇五)

何 澐 (四〇五) 韓 海 (四〇六) 范從彝 (四〇七) 牛運震 (四〇六)

葛蛟起 (四〇九) 邵大業 (四〇六) 夏之蓉 (四〇六) 鄭方城 (四〇六)

楊二酉 (四〇六) 蔣 德 (四〇六) 王孫絨 (四〇六) 魏允迪 (四〇六)

藍鼎元 (四〇九) 方觀承 (四〇七) 岳鍾琪 (四〇七) 塞爾赫 (四〇五)

顧 琮 (四〇九) 張廷枚 (四〇九) 高嵩瞻 (四〇九) 保 祿 (四〇九)

張 燦 (四〇九) 顧 鴻 (四〇六) 吳 焯 (四〇九) 林之禧 (四〇九)

陸鍾輝 (四〇〇) 莊大椿 (四〇二) 王時翔 (四〇二) 戴廷燿 (四〇三)

蔣 銜 (四〇四) 席永恂 (四〇七) 趙執端 (四〇七) 王令宜 (四〇九)

汪惟憲 (四〇三) 程嗣立 (四〇三) 顧貽祿 (四〇三) 宋 畷 (四〇六)

韓 駒 (四〇八) 儲長庚 (四〇五) 吳 鉅 (四〇九) 孫自務 (四〇三)

汪 洋 (四二二) 朱奕恂 (四二四) 朱厚章 (四二五) 侯 銓 (四二七)

沈 心 (四二八) 葉 敬 (四三〇) 周孝學 (四三一) 宋金統 (四三三)

高 炳 (四三六) 史 中 (四三五) 汪 銘 (四三六) 夏之瑣 (四三五)

王應奎 (四三六) 徐 夔 (四三六) 周永銓 (四三六) 劉惟謙 (四三五)

繆嗣實 (四三六) 孫壽昌 (四三七) 吳瀟文 (四三八) 方 朝 (四三九)

王世章 (四三六) 程 樊 (四三六) 葛錫成 (四三六) 蔡 軾 (四三五)

吳倫體 (四三六) 黃子雲 (四三五) 查 養 (四三六) 陳 梓 (四三六)

謝淞洲 (四三七) 葛 鶴 (四三七) 馬元取 (四三七) 廖榮懷 (四三七)

胡表錚 (四三七) 黃樹敷 (四三七) 顧士榮 (四三七) 王予中 (四三七)

沈宏祚 (四三八) 查奕楠 (四三八) 宋鼎金 (四三八) 席前席 (四三八)

顧牧雲 (四三八) 徐橋山 (四三八) 程逸松 (四三八) 陸坡星 (四三八)

李又聘 (四三八) 孔 某 (四三八) 朱某顧某 (四三八) 無名氏三家 (四三八)

清詩紀事

目錄

清詩紀事

乾隆朝卷目錄

愛新覺羅弘曆.....(四九五)弘 晔.....(四六六)弘 普.....(四六六)

劉 綸.....(四六六)沈廷芳.....(四六六)陳士瑤.....(四六七)齊召南.....(四六七)

杭世駿.....(四六六)陳兆禧.....(四六七)查 禮.....(四六七)曹麟書.....(四六七)

許佩璜.....(四六六)張鳳孫.....(四六七)李 鐸.....(四六七)張 庚.....(四六七)

邊連寶.....(四六六)汪 龍.....(四六七)金 農.....(四六七)屈 復.....(四六七)

丁 敬.....(四六七)符 曾.....(四六七)尚廷楓.....(四六七)金 焜.....(四六七)

戴永植.....(四六七)勞孝與.....(四六七)納蘭峻德.....(四六七)程廷祚.....(四六七)

周 京.....(四六七)李 蘊.....(四六七)劉大櫛.....(四六七)翁 照.....(四六七)

金 虞.....(四六七)胡天游.....(四六七)姚汝金.....(四六七)曹庭樞.....(四六七)

陳黃中.....(四六七)邵 峴.....(四六七)郭起元.....(四六七)方世舉.....(四六七)

陳 撰.....(四六七)王 藻.....(四六七)薛 雪.....(四六七)汪 沆.....(四六七)

周玉立.....(四六七)侯嘉福.....(四六七)趙 昱.....(四六七)盧存心.....(四六七)

趙 信.....(四六七)許儒龍.....(四六七)朱稻孫.....(四六七)鮑 阜.....(四六七)

目錄

一

清詩紀事

吳敬梓.....(四八五)張若駒.....(四八六)馬日瑄.....(四八六)馬日璐.....(四八六)

梅兆頤.....(四八六)金德瑛.....(四八六)秦蔥田.....(四八六)趙青藜.....(四八六)

全祖望.....(四八六)鄭 燮.....(四八六)羅世芳.....(四八六)朱沛然.....(四八六)

萬世寧.....(四八六)顧之麟.....(四八六)胡 淳.....(四八六)龔 勛.....(四八六)

王顯緒.....(四八六)沈榮備.....(四八六)萬光泰.....(四八六)陳 份.....(四八六)

楊潮觀.....(四八六)于敏中.....(四八六)任瑞書.....(四八六)錢 琦.....(四八六)

周 煌.....(四八六)圖 梁.....(四八六)史震林.....(四八六)德 保.....(四八六)

程穆衡.....(四八六)帥家相.....(四八六)陳克繩.....(四八六)莊經畬.....(四八六)

喬光烈.....(四八六)彭道泗.....(四八六)阿 桂.....(四八六)顧 光.....(四八六)

高源洲.....(四八六)祝維翰.....(四八六)陶紹景.....(四八六)包 彬.....(四八六)

徐述夔.....(四八六)莊有恭.....(四八六)沈德潛.....(四八六)袁 枚.....(四八六)

陶 鑄.....(四八六)袁日修.....(四八六)程景伊.....(四八六)孫良貴.....(四八六)

舒 瞻.....(四八六)徐 垣.....(四八六)邵其德.....(四八六)儲麟趾.....(四八六)

許朝 暉.....(四八六)曾尚增.....(四八六)楊 鸞.....(四八六)楊大琛.....(四八六)

鈕汝璣.....(四八六)凌樹屏.....(四八六)李 湖.....(四八六)周人麒.....(四八六)

梁啓心.....(四八六)薛麟昌.....(四八六)金文淳.....(四八六)管一清.....(四八六)

二

王希伊.....(五三三)申 甫.....(五三三)郭廷森.....(五三三)陳景鑑.....(五三三)

李 纘.....(五三四)吳可訓.....(五三四)金 銜.....(五三四)顧汝修.....(五三四)

施澹濤.....(五三四)王太岳.....(五三四)李 堂.....(五三四)邵齊燕.....(五三四)

寶光福.....(五三五)朱佩蓮.....(五三五)李 棠.....(五三五)樊 駿.....(五三五)

袁德達.....(五三六)姚 範.....(五三六)李化楠.....(五三六)鄭虎文.....(五三六)

郭 凌.....(五三七)侯文燿.....(五三七)朱學詩.....(五三七)錢維城.....(五三七)

莊存與.....(五三八)沈志祖.....(五三八)圖 柱.....(五三八)丁 揚.....(五三八)

宋 弼.....(五三九)沈榮昌.....(五三九)夢 麟.....(五三九)李 英.....(五三九)

李因培.....(五四〇)余騰蛟.....(五四〇)張若澄.....(五四〇)江 權.....(五四〇)

徐德元.....(五四一)李 燦.....(五四一)廖景文.....(五四一)邵齊熊.....(五四一)

吳文暉.....(五四二)程 烈.....(五四二)王鳳儀.....(五四二)蔡寅斗.....(五四二)

梁國治.....(五四三)陶金諧.....(五四三)朱 珪.....(五四三)平 泰.....(五四三)

朱仕琇.....(五四四)秦朝鈞.....(五四四)李中簡.....(五四四)邵齊然.....(五四四)

曹學詩.....(五四五)馮 浩.....(五四五)邊繼祖.....(五四五)王廷璋.....(五四五)

查 銓.....(五四六)朱麟應.....(五四六)朱景英.....(五四六)夏晚春.....(五四六)

卓肇昌.....(五四七)曹元俊.....(五四七)單乾元.....(五四七)劉 埔.....(五四七)

目錄

三

清詩紀事

吳 鴻.....(五五六)葉觀國.....(五五六)林愈蕃.....(五五六)陳鴻寶.....(五五六)

高 辰.....(五五七)何遠傳.....(五五七)秦大士.....(五五七)周天度.....(五五七)

錢 載.....(五五八)翁方綱.....(五五八)吉夢熊.....(五五八)趙 佑.....(五五八)

俞爾昌.....(五五九)秦 費.....(五五九)蔣宗海.....(五五九)蔣和寧.....(五五九)

沈祖惠.....(五六〇)胡德琳.....(五六〇)顧光旭.....(五六〇)邵嗣宗.....(五六〇)

博 明.....(五六〇)紀復亨.....(五六〇)吳懋政.....(五六〇)梁同書.....(五六〇)

沈清任.....(五六〇)謝 埔.....(五六〇)周大福.....(五六〇)陸 曜.....(五六〇)

周震榮.....(五六〇)阮葵生.....(五六〇)沈光裕.....(五六〇)馮廷辰.....(五六〇)

丁家祥.....(五六〇)錢大培.....(五六〇)林廷和.....(五六〇)朱休度.....(五六〇)

朱休承.....(五六〇)莊肇奎.....(五六〇)賈廣龍.....(五六〇)雷國棟.....(五六〇)

梁夢善.....(五六〇)狄繼紳.....(五六〇)莊培因.....(五六〇)王鳴盛.....(五六〇)

翟 灝.....(五六〇)朱 筠.....(五六〇)莊培因.....(五六〇)薛田玉.....(五六〇)

周升桓.....(五六〇)周 春.....(五六〇)于宗瑛.....(五六〇)葉佩珠.....(五六〇)

秦泰鈞.....(五六〇)王又曾.....(五六〇)汪永錫.....(五六〇)王 昶.....(五六〇)

紀 昀.....(五六〇)倪承寬.....(五六〇)錢大昕.....(五六〇)姜炳璋.....(五六〇)

杜玉林.....(五六〇)胡萬年.....(五六〇)范家相.....(五六〇)曹學閔.....(五六〇)

四

孫枝……………(五七)沈業富……………(五七)儲師執……………(五六)盛百一……………(五六)
 何在田……………(六二)黃璣……………(六八)蔣業晉……………(六六)李天英……………(五六)
 蕭霖……………(五九)蔣士鈞……………(六二)常紀……………(五七)陳士林……………(五七)
 曹錫寶……………(五九)丁百川……………(五九)韓夢周……………(五七)汪新……………(五七)
 吳巖……………(五九)薛寧廷……………(五九)楊正青……………(五七)阮之生……………(五七)
 彭元瑞……………(五九)李淑芳……………(五九)黃紹統……………(五七)何明禮……………(五七)
 彭光斗……………(五九)龍鏗……………(五九)畢沅……………(五七)童鳳三……………(五七)
 宋毓……………(五九)王文治……………(五九)程之章……………(五九)陳莘茲……………(五七)
 曹文植……………(五九)吳璜……………(五九)吳泰來……………(五九)王曾翼……………(五七)
 王中孚……………(五九)吳楷……………(五九)許寶善……………(五九)折遇蘭……………(五七)
 孟超然……………(五九)倪廷讓……………(五九)劉燾……………(五九)劉煥章……………(五七)
 祝詒……………(五九)薛稻孫……………(五九)張五典……………(五九)張眉大……………(五七)
 沈啓慶……………(五九)王震……………(五九)段玉裁……………(五九)申兆定……………(五七)
 趙翼……………(五九)蔣雅植……………(五九)崔龍見……………(五九)孫士毅……………(五七)
 曹仁虎……………(五九)馮應榴……………(五九)孫頤……………(五九)陸錫熊……………(五七)
 李文藻……………(五九)稽承謙……………(五九)謝啓昆……………(五九)秦承恩……………(五七)

目錄 五

田均璩……………(五九)嵩黃……………(五九)嚴長明……………(五九)楊學易……………(五九)
 邱水……………(五九)錢維喬……………(五九)周駿發……………(五九)朱孝純……………(五七)
 鄭澐……………(五九)張九鉞……………(五九)王金英……………(五九)吳福世……………(五七)
 沈初……………(五九)柴邦直……………(五九)趙文哲……………(五九)屠紳……………(五七)
 湯大奎……………(五九)邵倫清……………(五九)蘇去疾……………(五九)施朝幹……………(五七)
 姚肅……………(五九)吳省欽……………(五九)褚廷璋……………(五九)董潮……………(五七)
 洪鑾……………(五九)費南英……………(五九)戴路……………(五九)章謙恒……………(五七)
 王嵩高……………(五九)吳森……………(五九)祝德麟……………(五九)袁樹……………(五七)
 齊紳……………(五九)李調元……………(五九)潘相……………(五九)陸飛……………(五七)
 陳麟晉……………(五九)姜蕙……………(五九)吳錫麟……………(五九)趙同福……………(五七)
 羅有高……………(五九)唐樂宇……………(五九)王懿修……………(五九)覺羅祥泰……………(五七)
 李殿圖……………(五九)余集……………(五九)王汝豐……………(五九)王寬……………(五七)
 閻循觀……………(五九)汪孟銷……………(五九)孫志祖……………(五九)管幹珍……………(五七)
 謝垣……………(五九)金兆燕……………(五九)莊承鸞……………(五九)朱炎……………(五七)
 金上清……………(五九)顧頤……………(五九)唐金……………(五九)張錦麟……………(五七)
 沈起鳳……………(五九)錢九府……………(五九)任大椿……………(五九)奇豐額……………(五七)

清詩紀事 六

伊朝棟……………(六七)鮑之鍾……………(六七)張垣……………(六八)陳明……………(六八)
 吳壽昌……………(六八)王璜……………(六八)吳鎮……………(六八)周昂……………(六八)
 紫圖……………(六八)吳玉璣……………(六八)鄭奇樹……………(六八)張雲啟……………(六八)
 邵颺……………(六八)彭淑……………(六八)雷際泰……………(六八)程易……………(六八)
 傅應台……………(六八)和瑛……………(六八)錢澐……………(六八)孔繼涵……………(六八)
 程晉芳……………(六八)邵晉福……………(六八)陳昌齊……………(六八)葉焯……………(六八)
 周厚韓……………(六八)程世淳……………(六八)黃景瀚……………(六八)洪朴……………(六八)
 李道南……………(六八)彭紹升……………(六八)李長庚……………(六八)沈琨……………(六八)
 汪端光……………(六八)陶廷珍……………(六八)汪志伊……………(六八)倪本毅……………(六八)
 美曜……………(六八)毛藻……………(六八)胡亦常……………(六八)百齡……………(六八)
 鐵保……………(六八)呂公滋……………(六八)孝元銘……………(六八)李圖敏……………(六八)
 許兆椿……………(六八)吳俊……………(六八)方焯……………(六八)李堯棟……………(六八)
 李榮……………(六八)葉誠……………(六八)王汝嘉……………(六八)宗聖垣……………(六八)
 吳頤……………(六八)孫傳曾……………(六八)秦藻……………(六八)程尚濂……………(六八)
 李維寅……………(六八)王念孫……………(六八)李壇……………(六八)程尚濂……………(六八)
 師範……………(六八)高文熙……………(六八)沈璜……………(六八)陸藝……………(六八)

目錄 七

吳錫麒……………(六二)戴均元……………(六二)范來宗……………(六二)孫玉庭……………(六二)
 戴震……………(六二)顧宗泰……………(六二)汪輝祖……………(六二)張敦培……………(六二)
 周錫溥……………(六二)趙鈞彤……………(六二)李憲喬……………(六二)蔣知讓……………(六二)
 王焯……………(六二)蔣履……………(六二)王守謙……………(六二)溫瑞桃……………(六二)
 宋大樽……………(六二)黃定文……………(六二)仇養正……………(六二)李深源……………(六二)
 祖之望……………(六二)戴衡亨……………(六二)章學誠……………(六二)周榮……………(六二)
 馮培……………(六二)潘奕雋……………(六二)錢世錫……………(六二)蔣曾煌……………(六二)
 靳榮藩……………(六二)管世銘……………(六二)李鼎元……………(六二)翁程霖……………(六二)
 張九鐸……………(六二)周嘉猷……………(六二)鄭振圖……………(六二)趙希瑛……………(六二)
 紀大奎……………(六二)何其炎……………(六二)莫元伯……………(六二)何文明……………(六二)
 楊遇春……………(六二)汪如洋……………(六二)江德璽……………(六二)法式善……………(六二)
 蔣師煥……………(六二)謝振定……………(六二)董雲標……………(六二)李晉吉……………(六二)
 胡克家……………(六二)宋鳴珂……………(六二)初彭齡……………(六二)錢塘……………(六二)
 王宗炎……………(六二)吳樹萱……………(六二)金光梯……………(六二)吳蔚光……………(六二)
 武億……………(六二)王鼎……………(六二)趙懷玉……………(六二)楊揆……………(六二)
 陸樹英……………(六二)張邦弼……………(六二)張駿……………(六二)夏之演……………(六二)

清詩紀事 八

清詩紀事

清詩紀事

汪學金.....(六四三)曾煥.....(六四三)王友亮.....(六四九)玉保.....(六四〇)
 方維甸.....(六四〇)楊倫.....(六五〇)潘純鉅.....(六五〇)成學標.....(六四〇)
 陳廷慶.....(六五〇)曹振藩.....(六五〇)張乃孚.....(六五〇)周南.....(六五二)
 周廣業.....(六五三)嚴大倫.....(六五三)曾濟.....(六五三)吳昇.....(六五三)
 翁咸封.....(六五三)沈在廷.....(六五三)吳芳培.....(六五三)茹菜.....(六五三)
 李驥元.....(六五三)魏成憲.....(六五三)溫汝道.....(六五三)蔣銘錫.....(六五三)
 成壽.....(六五三)姚祖同.....(六五三)費錫章.....(六五三)陸世琛.....(六五三)
 徐燦慶.....(六五三)劉統基.....(六五三)謝啓祚.....(六五三)王學浩.....(六五三)
 孫星衍.....(六五三)李如筠.....(六五三)馬履泰.....(六五三)唐仁植.....(六五三)
 沈清瑞.....(六五三)沈叔堪.....(六五三)顧敏恒.....(六五三)何道生.....(六五三)
 翁樹培.....(六五三)陸元敏.....(六五三)張問安.....(六五三)舒位.....(六五三)
 王芭孫.....(六五三)張希呂.....(六五三)馬允剛.....(六五三)宋翰山.....(六五三)
 梁履繩.....(六五三)吳文照.....(六五三)溫汝能.....(六五三)胡卿.....(六五三)
 黃丕烈.....(六五三)胡長齡.....(六五三)汪廷珍.....(六五三)劉鳳詒.....(六五三)
 阮元.....(六五三)張錦芳.....(六五三)伊秉綬.....(六五三)言朝標.....(六五三)
 錢楷.....(六五三)賈徵.....(六五三)萬應馨.....(六五三)張青蓮.....(六五三)

目錄

清詩紀事

石韞玉.....(六五七)張問陶.....(六五七)洪亮吉.....(六五七)桂馥.....(六五七)
 韓廷秀.....(六五七)凌廷堪.....(六五七)葉燮.....(六五七)李慈宣.....(六五七)
 李廣芸.....(六五七)蔣祥燾.....(六五七)陳預.....(六五七)黃鉞.....(六五七)
 陳慶槐.....(六五七)王蘇.....(六五七)張桓.....(六五七)許學曾.....(六五七)
 鍾啓韶.....(六五七)徐忻.....(六五七)童文燾.....(六五七)劉沅.....(六五七)
 宜立樞.....(六五七)程含章.....(六五七)潘世恩.....(六五七)英和.....(六五七)
 陳希曾.....(六五七)張燮.....(六五七)朱桓.....(六五七)左輔.....(六五七)
 唐仲冕.....(六五七)王廣言.....(六五七)吳雲.....(六五七)汪梅鼎.....(六五七)
 王雲.....(六五七)張懷淮.....(六五七)歐陽駱.....(六五七)侯昉.....(六五七)
 鄭士超.....(六五七)陳廷桂.....(六五七)周有聲.....(六五七)李光庭.....(六五七)
 馮瀚.....(六五七)王煒.....(六五七)張敏求.....(六五七)戴兆沅.....(六五七)
 龐克昌.....(六五七)宋元俊.....(六五七)孫毅.....(六五七)曹庭棟.....(六五七)
 潘成章.....(六五七)程世繩.....(六五七)明華.....(六五七)劉黎龍.....(六五七)
 曹龍樹.....(六五七)張誠.....(六五七)蔣載.....(六五七)吳垣.....(六五七)
 趙友煥.....(六五七)丁珠.....(六五七)畢裕曾.....(六五七)謝道綱.....(六五七)
 蔡顯.....(六五七)席世珍.....(六五七)顧之爽.....(六五七)薛起鳳.....(六五七)

目錄

清詩紀事

陸徵飲.....(六五七)東興阿.....(六五七)吳省崖.....(六五七)蔡書嵐.....(六五七)
 張學仁.....(六五七)真本.....(六五七)張錫德.....(六五七)單可惠.....(六五七)
 何忠相.....(六五七)葉間性.....(六五七)李國柱.....(六五七)蘇汝瀾.....(六五七)
 胡蔚.....(六五七)楊屋.....(六五七)趙春潤.....(六五七)高鍾傑.....(六五七)
 朱湛年.....(六五七)朱麟.....(六五七)徐瑛.....(六五七)汪中.....(六五七)
 楊芳燦.....(六五七)袁文煥.....(六五七)彭略.....(六五七)趙廷樞.....(六五七)
 顏檢.....(六五七)楊廷理.....(六五七)韓封.....(六五七)黎簡.....(六五七)
 方積.....(六五七)尤維雄.....(六五七)胡靜庵.....(六五七)程夢湘.....(六五七)
 張日恒.....(六五七)季夢奎.....(六五七)劉清.....(六五七)劉大觀.....(六五七)
 江恂.....(六五七)趙雷生.....(六五七)金懋祖.....(六五七)周振采.....(六五七)
 汪觀.....(六五七)陳允錫.....(六五七)許楠.....(六五七)曹秉鈞.....(六五七)
 張崇.....(六五七)閔士雙.....(六五七)黃鑑.....(六五七)許鍾.....(六五七)
 朱履中.....(六五七)李維屏.....(六五七)項墉.....(六五七)應澧.....(六五七)
 吳照.....(六五七)呂星垣.....(六五七)張廷桂.....(六五七)蔡環麟.....(六五七)
 汪棣.....(六五七)陳淮.....(六五七)汪照.....(六五七)陳錫.....(六五七)
 嚴光祿.....(六五七)陸夢熊.....(六五七)吳灝.....(六五七)葉元豹.....(六五七)

施安 (七三五) 華玉淳 (七三六) 陳振芳 (七三六) 方正澍 (七三九)
 石卓槐 (七三三) 蔡邦垣 (七三七) 汪 璠 (七三九) 陳榮孝 (七三〇)
 秦震鈞 (七三二) 王 槐 (七三三) 樊 封 (七三六) 黃之紀 (七三七)
 汪中饒 (七三九) 程亭治 (七三九) 王 源 (七三九) 吳 城 (七三九)
 王初桐 (七三九) 王相英 (七三九) 楊樹棧 (七三九) 楊試昕 (七三九)
 陳秉烈 (七三〇) 林 鎬 (七三〇) 金學蓮 (七三〇) 陳繩祖 (七三〇)
 王 復 (七三〇) 江 藩 (七三〇) 史懋懋 (七三〇) 毛 琛 (七三〇)
 姜紹業 (七三〇) 毛大瀛 (七三〇) 張開馨 (七三〇) 錢元揚 (七三〇)
 朱 蘇 (七三〇) 周治昌 (七三〇) 李朝馨 (七三〇) 沈大成 (七三〇)
 曹 芝 (七三〇) 章袁梓 (七三〇) 董兆元 (七三〇) 姚麟祥 (七三〇)
 姚世廷 (七三〇) 計元坊 (七三〇) 沈大成 (七三〇) 諸世器 (七三〇)
 汪 溥 (七三〇) 朱致遠 (七三〇) 黃叔燦 (七三〇) 卓奇圖 (七三〇)
 顧于觀 (七三〇) 嚴 煥 (七三〇) 王廷魁 (七三〇) 姜宸熙 (七三〇)
 汪大經 (七三〇) 鄭 炎 (七三〇) 高蓮生 (七三〇) 吳 楷 (七三〇)
 王元辰 (七三〇) 周 準 (七三〇) 孫 湘 (七三〇) 王曾永 (七三〇)
 黃 璋 (七三〇) 范璧如 (七三〇) 溫瑞柏 (七三〇) 汪 縉 (七三〇)

目 録

一三

清詩紀事

一四

諸廷槐 (七三三) 李懷民 (七三三) 沈范孫 (七三三) 朱 寅 (七三六)
 何士順 (七三三) 馬體孝 (七三三) 左逢聖 (七三三) 何人鶴 (七三三)
 查岐昌 (七三三) 趙汝霖 (七三三) 凌 霄 (七三三) 王希方 (七三三)
 閔廷咨 (七三三) 江 永 (七三三) 蔣敬爵 (七三三) 謝際昌 (七三三)
 盧元昌 (七三三) 魯 瑣 (七三三) 陸 建 (七三三) 黃景仁 (七三三)
 程 鼎 (七三三) 江德堅 (七三三) 張開東 (七三三) 徐 昉 (七三三)
 高鳳翰 (七三三) 楊瑛昶 (七三三) 李承烈 (七三三) 江 春 (七三三)
 江士相 (七三三) 紀象庭 (七三三) 趙 琳 (七三三) 徐雲路 (七三三)
 劉殿襄 (七三三) 朱維魚 (七三三) 金紹鵬 (七三三) 解中發 (七三三)
 謝秀嵐 (七三三) 史秉德 (七三三) 許道揚 (七三三) 方椿齡 (七三三)
 馮 博 (七三三) 霍維嶽 (七三三) 霍維嶽 (七三三) 吳應奎 (七三三)
 趙王佐 (七三三) 徐 莫 (七三三) 黃 進 (七三三) 李 榕 (七三三)
 李 福 (七三三) 孫 霖 (七三三) 郭陞宗 (七三三) 陳奎元 (七三三)
 顧思虞 (七三三) 施國折 (七三三) 曹錫辰 (七三三) 王慶霄 (七三三)
 王 圻 (七三三) 王石渠 (七三三) 吳龍光 (七三三) 吳博尹 (七三三)
 吳廷賓 (七三三) 戴 高 (七三三) 萬 福 (七三三) 萬 慎 (七三三)

秦東田 (七三九) 漆修綸 (七三九) 潘楷齡 (七三九) 楊安濤 (七三七)
 劉 漢 (七三九) 沈光焯 (七三九) 金台衡 (七三九) 徐 經 (七三九)
 金 霖 (七三九) 金順裴 (七三九) 姜培基 (七三九) 江 澄 (七三九)
 蔣 莘 (七三九) 蔣 葵 (七三九) 蔣耕堂 (七三九) 劉鳴玉 (七三九)
 劉大申 (七三九) 莊元變 (七三九) 周 襄 (七三九) 徐柱臣 (七三九)
 方 燮 (七三九) 陳行之 (七三九) 田上珍 (七三九) 黃 裕 (七三九)
 汪春溶 (七三九) 崔 綉 (七三九) 洪應垣 (七三九) 岑 鼎 (七三九)
 邵辰煥 (七三九) 宋翰中 (七三九) 張秉直 (七三九) 吳 玠 (七三九)
 方如川 (七三九) 畢耀曾 (七三九) 蘇加玉 (七三九) 艾家鑑 (七三九)
 蔡元春 (七三九) 顧 麟 (七三九) 李仙芝 (七三九) 龔元超 (七三九)
 黃一機 (七三九) 顧 麟 (七三九) 郭 淳 (七三九) 陳 蔚 (七三九)
 秦鴻鈞 (七三九) 許 燦 (七三九) 慶 蘭 (七三九) 李 御 (七三九)
 馬春田 (七三九) 曹士俊 (七三九) 蔣 浩 (七三九) 凌揚藻 (七三九)
 錢 冰 (七三九) 單 烜 (七三九) 盛西樓 (七三九) 史普長 (七三九)
 馮松亭 (七三九) 汪光燾 (七三九) 吳聞世 (七三九) 丁 賦 (七三九)
 楊揆叙 (七三九) 邵 某 (七三九) 錢 某 (七三九) 申發祥 (七三九)

目 録

一五

清詩紀事

一六

沈正侯 (七三九) 彭兆孫 (七三九) 永 福 (七三九) 曹 銳 (七三九)
 訛 庸 (七三九) 金 猷 (七三九) 魁 倫 (七三九) 魏挺生 (七三九)
 程元吉 (七三九) 金仲運 (七三九) 鄭存厚 (七三九) 張曉峯 (七三九)
 蔣世煥 (七三九) 施 浩 (七三九) 慶 玉 (七三九) 福 慶 (七三九)
 和 琳 (七三九) 和 神 (七三九) 恒 慶 (七三九) 沈均安 (七三九)
 沈錫鼎 (七三九) 蔣韶年 (七三九) 屠笏崖 (七三九) 金 潢 (七三九)
 施我真 (七三九) 鄂 析 (七三九) 李秉禮 (七三九) 汪啓淑 (七三九)
 奎 林 (七三九) 白衣保 (七三九) 高 晉 (七三九) 石傑純 (七三九)
 毛泰來 (七三九) 馬春生 (七三九) 馬梅鼎 (七三九) 劉 芳 (七三九)
 石文成 (七三九) 朱家照 (七三九) 明 瑞 (七三九) 福康安 (七三九)
 金忠淳 (七三九) 李世傑 (七三九) 葉廷勳 (七三九) 康 思 (七三九)
 陸鍾輝 (七三九) 張仲芳 (七三九) 王 集 (七三九) 王廷取 (七三九)
 李 燧 (七三九) 彭 翥 (七三九) 王繼祖 (七三九) 金德興 (七三九)
 梁 沂 (七三九) 王陸提 (七三九) 趙同鈺 (七三九) 倪東平 (七三九)
 李侍堯 (七三九) 王 鈞 (七三九) 張若瀛 (七三九) 沈裕雲 (七三九)
 傅昌霖 (七三九) 邵啓賢 (七三九) 汪喬年 (七三九) 蔣用庵 (七三九)

清詩紀事

清詩紀事

熊學讓 (七六〇) 樊雄楚 (七六九) 寧 錡 (七六三) 陳 熙 (七六三)

徐觀政 (七六五) 徐星樞 (七六九) 趙秉淵 (七六七) 成衛宗 (七六六)

潘 函 (七七〇) 徐禮華 (七七〇) 王翼孫 (七七〇) 王謀文 (七六八)

吳 鵬 (七七〇) 潘有為 (七七一) 田 玉 (七七一) 張道澗 (七七一)

湯懋綱 (七七四) 林 蓊 (七七五) 吳修亭 (七七八) 史慶全 (七七七)

金 鴻 (七七八) 金大楷 (七七八) 金鴻佺 (七七八) 周松眠 (七七三)

李傳燧 (七七三) 王朝鳳 (七七三) 廖大開 (七七三) 顧梅坡 (七七三)

雷國祺 (七七三) 楊汝諧 (七七三) 周明德 (七七三) 周宗瑄 (七七三)

蔣因培 (七七三) 金 紳 (七七三) 明 仁 (七七三) 姚興潔 (七七三)

江振鴻 (七七三) 巴慰祖 (七七三) 錢 杜 (七七三) 王廷言 (七七三)

高羽豐 (七七三) 鄭蘭州 (七七三) 黃士銘 (七七三) 金德榮 (七七三)

喻 燮 (七七三) 任承恩 (七七三) 屠雁湖 (七七三) 毛 某 (七七三)

胡 某 (七七三) 江 翔 (七七三) 李寧圃 (七七三) 蔣憲儀 (七七三)

陽西崖 (七七三) 趙映川 (七七三) 德 福 (七七三) 李方膺 (七七三)

袁秉直 (七七三) 宋承熙 (七七三) 某翰林 (七七三) 某守備 (七七三)

某朝士 (七七三) 陳 某 (七七三) 太 監 (七七三) 金 淳 (七七三)

一七

清詩紀事

一八

張 棟 (七七三) 江爾維 (七七三) 龔景湜 (七七三) 席振起 (七七三)

吳 魯 (七七三) 曹 霽 (七七三) 黃燮鼎 (七七三) 吳元昌 (七七三)

在文昭 (七七三) 李光運 (七七三) 廖榮懷 (七七三) 符之恒 (七七三)

儲國鈞 (七七三) 夏英公 (七七三) 紀晴湖 (七七三) 張雲錦 (七七三)

周午塘 (七七三) 甘運瀚 (七七三) 李 芝 (七七三) 李 愷 (七七三)

顧 挾 (七七三) 魏之琇 (七七三) 顧仙根 (七七三) 顧文鏡 (七七三)

顧建元 (七七三) 顧衡文 (七七三) 邵 源 (七七三) 沈植基 (七七三)

吳 鵬 (七七三) 江宏文 (七七三) 張哲士 (七七三) 趙履中 (七七三)

趙寧靜 (七七三) 許豈凡 (七七三) 周 汾 (七七三) 蔡 立 (七七三)

王捷中 (七七三) 閻 益 (七七三) 江 昱 (七七三) 宋慕勛 (七七三)

沈祖蔭 (七七三) 葛砥齋 (七七三) 師道南 (七七三) 史承楷 (七七三)

惠有孚 (七七三) 方維祺 (七七三) 俞 琪 (七七三) 陳 澗 (七七三)

陳世祉 (七七三) 惲源清 (七七三) 金中鼎 (七七三) 金 琦 (七七三)

金 泳 (七七三) 陳 巖 (七七三) 司馬高 (七七三) 金式昭 (七七三)

蔣旭亭 (七七三) 成 衡 (七七三) 王鼎襄 (七七三) 姜大鑰 (七七三)

謝鳴篋 (七七三) 馬小葵 (七七三) 金 震 (七七三) 徐步雲 (七七三)

清詩紀事

一九

清詩紀事

二〇

湖鶴年 (七三三) 金裕猷 (七六四) 張朝魁 (七三三) 童 鈺 (七三三)

周 蕪 (七四〇) 魏 舒 (七六四) 閔 華 (七四〇) 李文瀾 (七四〇)

馮 祝 (七五〇) 王家駿 (七六三) 蔣 仁 (七五〇) 吳 岡 (七五〇)

余 京 (七五〇) 何 琪 (七六二) 金 琳 (七六二) 明 新 (七六二)

明亮 (七六六) 汪超寧 (七六六) 吳應和 (七六六) 鮑 榮 (七六六)

程宗洛 (七六六) 賈季超 (七六六) 陳鴻賓 (七六六) 金玉岡 (七六六)

桂 堂 (七七七) 解 綬 (七七七) 梅 冲 (七七七) 梅 鈔 (七七七)

李祖惠 (七七八) 丁 健 (七七八) 高桐村 (七七八) 華露亭 (七七八)

孟文燾 (七八〇) 許宸章 (七八〇) 周浚陵 (七八〇) 諸桐嶼 (七八〇)

蔣原培 (七八〇) 汪文輝 (七八〇) 申佩雅 (七八〇) 陳毓升 (七八〇)

劉維謙 (七八〇) 陸小巖 (七八〇) 謝 裴 (七八〇) 謝 裴 (七八〇)

鄧德洋 (七八〇) 左行說 (七八〇) 陸文祖 (七八〇) 吳翠峯 (七八〇)

張世進 (七八〇) 董 英 (七八〇) 石 潮 (七八〇) 成延福 (七八〇)

黃其仁 (七八〇) 黃宏達 (七八〇) 顧密齋 (七八〇) 杜情海 (七八〇)

曹一熊 (七八〇) 陳楚筠 (七八〇) 趙連城 (七八〇) 方啓英 (七八〇)

徐荔村 (七八〇) 趙魯瞻 (七八〇) 勞志莘 (七八〇) 張 彰 (七八〇)

解李瀛 (七九三) 金 略 (七九三) 程兆熊 (七九三) 呂公溥 (七九三)

鈕孝思 (七九三) 年王臣 (七九三) 沈 鈞 (七九三) 李大紳 (七九三)

李長生 (七九三) 譚大中 (七九三) 李 涓 (七九三) 李 杜 (七九三)

汪 杰 (七九三) 張 翰 (七九三) 張開楸 (七九三) 湯修業 (七九三)

湯擴祖 (七九三) 陶 村 (七九三) 方玉逸 (七九三) 范鶴年 (七九三)

劉 曾 (七九三) 江 照 (七九三) 任自舉 (七九三) 謝學瑞 (七九三)

任 燮 (七九三) 金士林 (七九三) 劉 照 (七九三) 秦玉堂 (七九三)

劉應麟 (七九三) 任錦心 (七九三) 金念曾 (七九三) 馬雲題 (七九三)

冒芥原 (七九三) 鈕開圃 (七九三) 姚雲上 (七九三) 姚秋棧 (七九三)

嚴歷亭 (七九三) 任 潮 (七九三) 戚復林 (七九三) 錢師曾 (七九三)

金忠鼎 (七九三) 金忠萃 (七九三) 金蔡珪 (七九三) 金作機 (七九三)

楊孝元 (七九三) 汪世樟 (七九三) 王 鈺 (七九三) 葉兆蘭 (七九三)

程 鍾 (七九三) 石樂幸 (七九三) 喻端士 (七九三) 陳孝治 (七九三)

吳元禮 (七九三) 蔣鳳谷 (七九三) 江 沅 (七九三) 沈廷奎 (七九三)

龔 友 (七九三) 葛韶九 (七九三) 尚瑤湖 (七九三) 薛 懷 (七九三)

薛中立 (七九三) 徐祚永 (七九三) 徐 煜 (七九三) 夏復森 (七九三)

張學伊……………(七七七)章坤……………(七九四)祖瀚……………(七七五)沈景良……………(七七五)
 蘇珥……………(七七七)李倫……………(七七六)朱岷……………(七七七)趙基……………(七七七)
 陳理問……………(七九〇)田倬……………(七九八)徐傳詩……………(七九八)王玖……………(七九三)
 顧景度……………(七九四)沈啓繁……………(七九五)龔煒……………(七九六)顧汝敬……………(七九七)
 唐以封……………(七九八)唐守之……………(七九九)蘇柏軒……………(七九二)何時……………(七九三)
 黃蛟門……………(七九五)黃寶田……………(七九三)胡濬……………(七九四)胡廷森……………(七九五)
 胡龍友……………(七九六)胡懋猷……………(七九七)洪錫豫……………(七九七)勞崇煦……………(七九八)
 汪鯤……………(七九九)朱鶴年……………(八〇〇)吳繁……………(八〇三)鄭高潤……………(八〇四)
 張數坡……………(八〇〇)樊紹堂……………(八〇〇)鄧瑛……………(八〇三)吳錫麟……………(八〇七)
 楊維翻……………(八〇〇)徐達源……………(八〇〇)王文誥……………(八〇二)馬元勳……………(八〇三)
 馬星翼父……………(八〇二)嚴仙葵……………(八〇六)袁慰祖……………(八〇六)童鴻業……………(八〇九)
 茅逸……………(八〇三)吳穎芳……………(八〇三)王某……………(八〇六)劉芳……………(八〇七)
 蘇孫瞻……………(八〇三)侯光第……………(八〇三)方模園……………(八〇三)
 鄒春帆……………(八〇三)陳浦……………(八〇五)金孝純……………(八〇七)羅聘……………(八〇八)
 江麗田……………(八〇四)唐景燿……………(八〇四)朱襄……………(八〇四)薛廷文……………(八〇四)
 姜紳……………(八〇四)徐永鑑……………(八〇四)吳中奇……………(八〇四)吳熊……………(八〇四)

目錄

二

清詩紀事

朱鑑……………(八〇四)陸鼎……………(八〇五)黃慎……………(八五三)尤陰……………(八五三)
 李堂……………(八五五)方薰……………(八五五)陳俯躬……………(八五〇)吳均……………(八五九)
 俞敏……………(八五六)林李……………(八五七)何錦……………(八六四)劉振……………(八六五)
 何清白……………(八五六)關中觀……………(八五六)趙肖生……………(八六七)鄭德基……………(八六八)
 吳章……………(八六九)胡某……………(八七〇)賈詩巧……………(八七二)能詩賊……………(八七三)
 侯某……………(八七五)李某……………(八七五)李某……………(八七五)全某……………(八七六)
 劉某……………(八七七)某童子……………(八七七)無名氏二十一家……………(八七七)

三

雍正朝卷

清詩紀事

四二六四

立，即古之桑乾河，京邑之灑澗也。畿南皆平野沃壤，桑麻榆柳，百昌繁殖。漸遠則瀛海為古河濟交匯處，水聚溪通。若夫萬里河山而都城位北南向，以收其朝拱之勢，梯航車馬，絡繹奔赴，皆自南而北以奉神京，豈非古今第一形勝哉！」

瀛臺泛舟詩

香深游上苑，鼓柁盪中流，波湧方壺島，林開翡翠樓。落花飄兩岸，垂柳拂扁舟。此日歡無極，君恩被獨優。

暮轉西池棹，風微錦浪平。蜻蜒閒自得，鷺鷥遞和鳴。舉網雙鱗獲，停盃四韻成。仙山何處訪，即此是蓬瀛。

于敏中曰下舊聞考引乾隆帝御製瀛臺記：「入西苑門有巨池，相傳曰太液。循東岸南行，折而西，過木橋，達字五間為勤政殿。自動政殿南行，石堤可數十步，階而升，有樓門向北，扁曰瀛臺。門內有殿五間，為香霞殿。殿南飛閣環拱，自殿至閣如履平地，忽緣梯而降，方知為上下樓。樓前有亭臨水曰迎薰亭。東西奇石古木，森列如屏。自亭東行過石洞，奇峯峭壁，穆鞠蒼蔚，有天然山林之致。蓋瀛臺惟北通一堤，其三面皆臨太液。故自下視之，宮室殿宇雜於山林之間，如圖畫所謂海中蓬萊者。名曰瀛臺，豈其意乎！」

恭侍乾清宮

殿閣參差際碧天，玉階秋色靜芊綿。雲開北闕祥光滿，雨過西山舞色鮮。寶座金爐香繡滿，彤墀仙掌露涓涓。承顏頻荷溫顏接，凜惕趨除綠殿前。

于敏中曰下舊聞考：「乾清門之內為乾清宮，皇帝召對臣工，引見庶寮皆御焉。宮廣九楹，深五楹，正中設寶座，左右列圖史喉衛彝器。殿前露臺列龜鶴各二，晷影、嘉量各一，寶鼎四。中為甬道，與乾清門相屬。左右丹陛南出者二，東西出者各一。東西丹陛之下有文石臺二，上安設社稷江山金殿。淵淵宮使。」

又：「乾清宮，順治十二年建，康熙八年重建。宮內恭懸世祖章皇帝御筆額曰「正大光明」。聖祖仁皇帝恭跋云：「皇考世祖章皇帝御筆正大光明四字，結構蒼秀，超越古今。仰見聖神文武，精一執中，發於揮毫之間，光昭日月，誠足媿心傳，朕罔不時為欽若，敬摩勒石，垂諸永久，為子孫萬世法。康熙十五年吉旦恭跋。」

己酉夏南甸大閱

風拂榆槐曉角鳴，築壇選將命專征。鷹鷂羽箭穿楊巧，獵獵雲旂耀日明。萬里玉關平虜穴，三秋瀚海渡天兵。裘韞帶甲須珍重，掃蕩塵氛遠塞清。

愛新覺羅胤禛

清聖祖玄樞第四子，建元雍正，在位十三年，廟號世宗。有御製文集。

徐世昌晚晴移詩話：「世宗御製集用康熙例，以詩從文。凡詩十卷，前七卷為雍邸集，皆潛龍時詩；後三卷為四宜堂集，則登極後之作。」

帝京篇

盤石占幽薊，金湯固帝京。幅員寧有外，帶礪自堪盟。形勢河山拱，星文氣象清。休徵荷地力，瑞應感天成。濟濟匡時器，熙熙擊壤情。溪流穿禁籞，霞彩映重城。日照朱甍麗，塵飛紫陌輕。烟花織錦繡，鶯燕唱昇平。池暖魚吹絮，蘭薰蝶抱英。新荷初浥露，宿麥晚蒸晴。極浦漁舟香，斜陽牧笛橫。所希均雨澤，南畝問春耕。

于敏中曰下舊聞考形勝引大興縣志：「東枕遼海，沃野數千里，關山以外，直抵盛京，氣勢龐厚，文武之靈儲不絕也。天津襟帶河海，運道咽喉，轉東南之粟以實天庾，通州貯為畿輔要地。北則居庸登時，為天下九塞之一。懸崖峭壁，保障都城，雄關疊嶂，直接宣府，尤重鎮也。西山秀色甲天下，寺則香山、碧雲，水則玉泉、海淀，而盧溝橋關門截

雍正朝卷

四二六三

清詩紀事

一〇六九

四二六五

雍正朝卷

清詩紀事

清詩紀事

四二六六

蔣良騏東華錄：雍正七年三月……命領侍衛內大臣三等公傅爾丹為清邊大將軍，北路出師，三等公岳鍾琪為甯遠大將軍，西路出師，征準噶爾噶爾丹策零。

魏源聖武紀雍正兩征厄魯特記：「五年冬，策安那布坦死，子噶爾丹策零立，狡黠好兵如其父，屢犯邊。七年，上議討之，時大學士朱軾、都御史沈近思皆以為天時人事未至，都統達福亦力言賊能用其舊臣，未可圖，惟大學士張廷玉力贊用兵。於是以前傅爾丹為清邊大將軍，屯阿爾泰山，出北路；以岳鍾琪為甯遠大將軍，屯巴里坤，出西路。以征準噶爾告太廟、堂子。上御太和殿，行授鉞禮，遂御長安門外黃幄親視。大將軍等上馬啓行，大雨如注，旌纛皆濕，識者以為不祥。會羅卜藏丹津與其族羅卜藏舍楞謀殺噶爾丹策零，事覺被執。八月，噶爾丹策零遣使特器表獻丹津，中途聞師出而止。論兩大將軍暫緩出師。」

冬至齋宮詩

展曦炯燭潔齋宮，一縷爐烟散繡幃。暖氣潛回度管律，早梅先綻玉階風。中孚默契天人理，來復明彰造化功。漫道書雲成故事，精禋惟藉寸心通。

凌寒松柏耐嚴冬，帶月寒霜度禁鐘。午夜無眠思戒凍，詰朝崇祀務齋恭。初陽鼓舞開三殿，萬象昭回映九重。嘉節屆臨生意始，虔祈上帝惠吾農。

于敏中曰：舊聞考：「雍正九年建立齋宮，凡南郊、北郊及祈穀、常雩大祀，皇帝致齋於此。」

句

操比寒潭潔，心同皎月明。

陳廉祺即潛紀開初筆：「錢塘沈端恪近思，康熙朝通籍，官河南臨潁知縣，膺卓薦，遷廣西同知，旋以病歸。經浙江巡撫奏乞破格擢用，雍正元年，特用吏部文選司郎中，恩加二級，賜第一區，帑金四百兩。二年，即擢吏部右侍郎，賜詩有「操比寒潭潔，心同皎月明」之句。以在籍紳士，而被巡撫之薦，以告病同知，而特用京員，以五品司官，而賜第一賜帑，以本部郎中，一年而即擢堂官，皆自來未有之曠典。夫公之清廉忠誠，固足當之，而我世宗任賢勿貳，破格甄穎若此，想一時百寮仰望，莫不感泣奮興矣。今循例悉除，且似河清之難俟，因循泄沓，弊實由茲，經國者盍思變計乎？」

挽閻百詩

三千里路為子來。

易宗夔新世說：「世宗在潛邸，聞閻百詩名，手書延至京師，握手賜坐呼先生。日索觀所著書，每進一篇，未嘗不稱善。旋卒於京寓，世宗哭之慟，遣官經紀其喪，自製挽詩四章，

雍正朝卷

四二六七

清詩紀事

四二六八

中有「三千里路為子來」之句，復為文祭之，有云：「讀書等身，一字無假，孔思周情，旨深言大。」僉謂非閻公不能當也。」

胤禧

號紫瓊道人，又號春浮居士。清聖祖玄燁第二十一子，封慎郡王。有花間堂詩鈔一卷，紫瓊齋詩鈔三卷，續鈔一卷。

沈德潛國朝詩別裁集：「王勤政之暇，禮賢下士，畫宗沅人，詩宗唐人，品近河間、陳平，而多能游戲，又間、平所未聞也。」

鄧之誠清詩紀事初編：「高宗列其詩國朝詩別裁之首，以代錢謙益者……外家江南陳氏，故喜從南士游。工書畫，作字神似鄭燮。居朱邸而有江湖之思，人情之相反也。」

觀傅雯指頭作畫歌

傅生傅生，爾既不學昌黎手分天章挾銀清，復不學倪寬帶經把鋤樂園圃。胡為經年以指代毫筆？破墨頽毫如糞土。蠶山秀水不自惜，時為人家掃廊廡。長安酒肆半題名，石塊松蘿亂撐拄。當其醉後狂叫疾走不可當，墨海掀翻落煙雨。青天蒼陰黑較驚，舉小將軍大斧劈，顛駭紛紛不足數。

時秋八月日十五，置酒高堂還擊鼓。解衣為我掃素楮，奮臂怒搏氣如虎，觀者如堵目眩不得語。日暈雲濤樓觀飛，圓不因規方遁矩。橫槍秋水噴煙生，亂點春風落花舞。顛復連，倒還豎，物類輪形各就伍。吁嗟乎！昔日張顛以髮濡墨得曾聞，今日傅生以手代墨誰見許？會當為爾致墨千萬車，共老委莊為墨侶。

徐河清神類鈔藝術類：「傅雯，字凱亭，閩陽布衣，工指畫，取法於高且圍侍郎。鄭板橋嘗為作詩云：「長作諸王座上賓，依然委巷一窮民。年年賣畫春風冷，凍手胭脂染不勻。」京師廣安門內慈仁寺，乃古雙松寺遺址，明代改建者也。其病懸勝果妙因圖，乾隆丙午夏，凱亭奉教以指繪之。圖中諸佛及羅漢像最小者，猶與人相等。屋凡三楹，圖之廣狹稱是。」

尹繼善

字元長，號望山。滿洲鎮黃旗人。雍正元年癸卯進士，改庶吉士，授編修，官至文華殿大學士，加太子太保，贈太保，諡文端。有尹文端公集。

愛新覺羅弘曆故大學士前兩江總督尹繼善詩：「獨愛馳騁喻，知寓意不留。」自注：「南巡時，於山水名勝，略涉游覽，從不留戀，尹繼善竊比於馳騁觀山。嘉其深合余寓意於物

雍正朝卷

四二六九

而不留意於物之義，向每賦詩及之。」

袁枚隨園詩話：「尹文端公總督江南，年才三十，人呼『小尹』。海寧詩人楊守知，字次也，康熙庚辰進士。以道員挂誤，候補南河，年七十矣。尹知為老名士，所以契慰之者甚厚。楊喜，自指其鬢，嘆曰：『蒙公盛意，惜守知老矣！』夕陽無限好，只是近黃昏。一公應聲曰：『不然，君獨不聞『天意憐幽草，人間重晚晴』乎？』楊駭然，出語人曰：『不謂小尹少年科甲，竟能吐屬風流。』」

又：「尹文端公好和韻，尤好疊韻，每與人角勝，多多益善。庚辰一月，為勾當公事，與嘉興錢香樹尚書相遇蘇州，和詩至十餘次。一時材官僕從，為送兩家詩，至於馬疲人倦。尚書還嘉禾，而尹公又追寄一首，挑之於吳江。尚書覆札云：『歲事匆匆，實不能再和矣。願公備告同人，說香樹老子，戰敗於吳江道上。何如？』適枚過蘇，見此札，遂獻七律一章，第五六云：『秋容老圃無衰色，詩律吳江有敗兵。』公喜，從此又與枚疊和不休。」

又：「尹文端公論詩最細，有『差半個字』之說。如唐人『夜琴知欲雨，晚簾覺新秋』：『新秋』二字，現成語也。『欲雨』二字，以『欲』字起『雨』字，非現成語也。差半個字矣。以此類推，名流多犯此病。必云『晚簾宜宜秋』，『宜』字方對『欲』字。」

又：「尹文端公於近體詩，推敲最細，常招陳太常星齋、申副憲芻山小集。申和『廉』字，云：『得天厚只論詩刻，待客豐惟自奉廉。』余按：宋人亦有句云：『詩律傷嚴似寡恩。』」

又：「尹文端公和余『飛』字韻云：『為人青鬢飛亦飛。』吟至再三，歡歎不已，想見當局者求退之難。古漁有句云：『未遊五嶽心難切，便到重霄翅又多。』」

又：「尹文端公督兩江時，愛才如命。宛平王發桂以主簿派管行官，有句云：『愧我衙官無一事，官門持帚掃閒花。』公見而大喜，即超遷貳尹。秀才解中發有句云：『多讀詩書命亦佳。』公于某扇上見之，即聘作西席。」

王昶湖海詩傳瀟湘山房詩話：「文端公歷任封疆，晚歸裏閭。揚歷五十餘載，承先啓後，三代平章，史冊所罕觀也……性耽吟咏，詩等牛腰。薨後，畢中丞阮與嚴侍讀長明選而刻之，僅十之三四爾。」

雍正朝卷

清詩紀事

月桐幽石，霜簾深清泉。此境何人喻，工夫到自然。「尹文端公」徐世昌晚晴移詩話：「文端揚歷中外五十餘年，在江南最久。嘗一月間兼攝九印，簿書填委，判決依然，猶與諸生論文課詩。公餘，一卷一鏡，如老諸生，寒暑不輟。好作詩，詩成喜人吟聽，至頓挫處，手為拍張。或半字未安，必嚴改乃已。詩沿湖中唐，而以劍南石湖為宗，沖融和易，動中自然，適肖其為人。」

潘瑛、高峇國朝詩萃初集：「太保詩和音雅節，得唐賢三昧。愛才如命，有吐哺握髮之風。談書聞袁簡齋太史公軼事，輒為神往。」

賀莊有恭 久知鳴鳳本朝陽，賦筆凌雲擬謝莊。絳帳慚叨一日長，瓊林曾占百花王。不虛民望為霖早，共勵臣心似水涼。暫對蓬窗頻剪燭，良宵話舊引杯長。

卮載關情重回首，老年懷抱為誰開。南邦駐節同三至，黃閣宣麻亦再來。好句時歌鮮比雪，春江初漲綠于苔。相期並佐揮弦理，處處薰風拂草萊。

法式善梧門詩話：「莊滋圃偶得己未廷對，卷中有『不為立仗之馬，而為朝陽之鳳』。尹文端公時為讀卷官，奇其語，極稱揚之。莊果毅然舉首。公督江南，莊亦撫江南。公大拜，莊亦參知。公賦詩賀。詩云云。」

寄鄂夫人詩

正因被冷想裝綿，又接音書短榻前。暖閣過思春雪冷，長途更犯曉冰堅。不言家事知辛苦，頻寄征衣賴汝賢。依舊疎狂應笑否，偷閒時復幾吟肩。

袁枚隨園詩話：「尹望山制府在途中寄鄂夫人詩云云。夫人為鄂文端公之從女，賢淑能詩。常侍伊、鄂兩公小飲。鄂公老矣，向伊公云：『閣務殷繁，何日得抽身是好？』夫人正色曰：『女聞聖人云：『事君能致其身』，其次則明哲保身，未聞有抽身之說。公為莞然。』」

贈陳榕門

聞公子告出都門，白髮還鄉錦滿身。早歲莠莠分咏句，卅年玉節共班春。到家綠酒斟應滿，回首黃梁夢豈真。我老癩癩難出錢，將詩和淚送行人。

袁枚隨園詩話：「尹文端公與陳文恭公同年交好，各任封疆四十餘年，先後入相。乾隆己丑，尹公臥病，陳以老乞歸。尹在枕席間，力疾贈詩云云。未數日，尹公薨。陳在天津，聞信欲回舟作弔，家人止之。未幾，舟至德州，亦薨。」

雍正朝卷

清詩紀事

四二七四

清詩紀事

四二七六

乾隆丙戌奉命為會試考官感賦

杏苑懸弧典故新，每因生子憶生身。凌雲老樹枝分後，可念當年手種人。予之老師、房師，俱已辭世。官花影映繡衣新，半老依然未字身。自笑殷勤還學養，宜男却是讓他人。

法式善槐廳載筆引尹繼善尹文端公集：「予初主試，上以新婦生子調之。劉松臺道長從未分校，自謂監試似未字之女，亦佳話也。賦詩云云。」

入覲詩

九重慮念是江鄉，都歷年來少蓋藏。疾苦未全登奏草，帝心早已切如傷。多年積潦閩淮徐，元氣於今尚未舒。四野飛鴻猶滿眼，頻諮景象近何如？

王昶湖海詩傳蒲山房詩話：「公在江南最久，慈祥愷悌，沾洽閩閩。而官吏格心飲手，無敢稍為乾沒。及去，而漕弊漸滋，至今猶煩釐剔。故民間思而誦之。公入覲詩云云。直以民隱具陳，寓規於頌，實有古大臣風範。」

紀恩詩

瑞日隨龍展翠屏，環階拜舞祝慈寧。爭傳王母瑤池會，竟見仙班列小星。

袁枚隨園詩話補遺：「尹文端公出將入相，垂四十年，常謙謙然不自喜。惟小妻張氏以所生女入宮，為皇子妃，誥封一品夫人，逢人必詩。故紀恩詩云云。」

題秋雨殘荷圖

秋雨滿池塘，殘荷委流水。可憐君子花，衰來亦如此！

袁枚隨園詩話補遺：「尹文端公病重時，有人以秋雨殘荷圖求題。公題云云。題畢，嗟唏再三，未五日而卒。」

寄隨園

歌到離亭聲斷續，人分淮浦影東西。三年只覺流光速，一別方知見面難。

袁枚隨園詩話：「賢者多情，每離所官之地，動致留連。韓魏公離黃州，依依不捨。尹太保四督江南，三十餘年，乙酉入相，正值重九之時，先別樓霞，再辭蜀阜，凄然泣下。公不能捨江南，猶江南之人亦不能捨公也。余送至清江浦，每晚必見。及渡黃河，公猶教以明農作別。臨期，余乍盤面，而公遣家人來云：公已上馬行矣！蓋恐面別之難為情耳。後從京師寄詩云：「歌到離亭聲斷續，人分淮浦影東西。」又曰：「三年只覺流光速，一」

雍正朝卷

四二七五

別方知見面難。」

和吳穎菴學使詩句

仙源流洞口，石乳垂山房。

楊鍾羲雪橋詩話續集：「滇自范眉山發明龍潭洞，為雜詠十首以紀之。康熙丙子，蘭谷和尚溥晚開花紅洞，御賜法華寺額及御書墨蹟甚多，增十景為二十二景。尹文端總制時，法華寺雅集，和吳穎菴學使詩有「仙源流洞口，石乳垂山房」之句。」

陳宏謀

字汝咨，號榕門，廣西臨桂人。雍正元年癸卯進士，改庶吉士，授檢討。官至東閣大學士兼工部尚書，加太子太傅，諡文恭，有培遠堂集。

登碧雞山呈尹制府

隔山相望覺山高，纔上山頭山又小。盡日登高興未足，舉頭還羨他山好。朝來雲氣接蒼茫，須臾日出何分曉。碧雞憑眺山海空，恍若置身青雲表。汪洋萬頃俯滇池，一片澄波狀縹緲。萬飛魚躍

盡天機，曠觀彌復好懷抱。仰止於今屬景行，追隨咫尺欽師保。

徐世昌晚晴移詩話：「文恭碩望許謨，百寮師表。所著五種遺規，足為官箴士範。集中文章爾雅，皆粹然有德之言。詩不多作，錄登一首，以識景仰。」

鄭方坤

字則厚，號荔鄉。福建建安人。雍正元年癸卯進士，由知縣歷官兗州知府。有滌尾集十五卷。

抗世發榕城詩話：「荔鄉與兄石幢有却掃齋信和集，頗著奇警。」

四庫全書總目：「方坤天分既高，記誦尤廣，故其詩下筆不休，有凌厲一切之意。尤力攻嚴羽瀟灑詩話詩不關學之非。然於避字險韻，恆數十疊，雖聞見層出，波瀾不窮，要亦不免於炫博，此又以學富失之，所謂矯枉者必過直也……文集二卷，亦大抵儂體居多，蓋其根柢在六朝也。」

法式善榕門詩話：「曹江鄭太守方坤號荔鄉，雍正癸卯進士，少時與兄仿擬齊名，撰全閣詩話十二卷，五代詩話十卷，詩鈔小傳等書，議論雅正。詩境獨開生面，不為「閩中十子」所囿。」

雍正朝卷

四二七七

張維屏國朝詩人徵略聽松廬詩話：「先生有九女，皆所鍾愛，不惟愛女，兼且愛婿。至哭道敷陳一篇，老懷耿耿，老筆紛紛，讀之令人增冰玉之重焉。」

又：「先生孫樹若與余為僮婿，先生文章，政事耳熟久矣。後得蔗尾全集讀之。其詩頗好馳騁，不甚規規於法。然才華既富，左旋右抽，妙有真意以驅之，自非釘釘塗澤者所可及也。先生與兄石幢先生競爽齊名，友于最篤。」

林昌彝海天琴思續錄：「狂才跋扈復飛揚，樹幟西甌鄭荔鄉。詩趣通禪原陋說，力攻嚴叟開澗浪。慶安鄭荔鄉詩話：「荔鄉詩話：「荔鄉詩話：「荔鄉詩話：「荔鄉詩話：「荔鄉詩話：」

王培荀聽雨樓雜錄：「鄭石幢方城與弟荔鄉方坤齊名。嘗夜賦寒柝，限雙字。荔鄉云：「遲久更疑六，于隅唱或雙。」石幢云：「偶作行歌互，應驚好夢雙。」座客嘆為警句。」

陳衍石遺室詩話：「荔鄉所著五代詩話補、全閩詩話、國朝詩鈔小傳、警句如「金山如麗人，明瑤炫華屋。焦山如靜女，翠袖倚修竹」。余每過京江，輒喜誦之。」

雷瑠、雷城閩秀詩話：「荔鄉先生一門幕從，風雅輝聯。膝前九女，皆工吟咏。長鏡容，次雲蔭、三青蘋、四金鑾、五長庚、六詠謝、七玉波、八風調、九冰塊。九人中惟冰塊未嫁而適，長庚詩無可考，餘則人人有集。荔鄉先生守兗州時，退食餘閒，日有詩課，拈毫分韻，花尊酬唱。有垂露齋吟集。自古至今，一家閩門中詩事之盛無有及此者。」

煨鍋詩

酒陰司頌冥，寒威變俄頃。夜臥衾生稜，展書筆垂縵。瘴儒尤貪食，非不列杯皿。朔風動地來，攢眉愁齒冷。嚼雪將奈何，水備濟以猛。江南錫扇用，椎擊出頑硬。巧匠琢成模，制與豆登等。燦燦白如銀，餅之苗山錠。彭亨足有容，那復分畦畦。圓蓋一太極，幕首免露頂。帖妥紫裙垂，不作鹿鶴履。右翠而左提，兩耳弓束策。中央洞無物，無乃象磨井。阿奴策火攻，餓餓生稗乘。離上巽斯下，于卦名為鼎。揭視悅饑目，一一背湧水。龍神或解丁，鱗鱗倘出丙。受辛滋桂薑，抽甲莖藥行。龜斃儘收羅，礪切任斜整。沉焉星隕石，浮者桃斷梗。微沫噴珠璣，亂響聒蚊眼。老饕恣大嚼，衆客紛延頸。下箸揭長竿，舉匕泛小艇。蠶食豈割腕，狼吞乃入郢。藉此勸加餐，何嘗礙說餅。捫腹已果然，發言莫聽聲。側聞古之人，每飯祝嘏嘏。酸鹹洪範陳，趨避內則警。食單欠講明，心疾起蛇影。是物固驅寒，內熱亦宜省。動搖及齒牙，焯灼延項領。或作馬脚痞，或嘲杜預癩。醫彼嗜酒人，腐腸終不醒。寄語屬廚媪，此後亟當屏。和以冷淘槐，吸以甘泉茗。物候一轉移，習習清涼境。

雍正朝卷

四二七九

清詩紀事

李調元兩村詩話：「煨鍋俗名火鍋，所以盛饌最便，寒天家居必用。余年過六十，苦扁冷，每食必須，然從未有味者。晉安鄭荔鄉方坤與兄石幢方城先後成進士，有却掃齋信和集，而荔鄉煨鍋詩尤奇云云。據此則長用亦非所宜矣。」

嶺行雜詩

身在祝黃畫裏行，震關梨嶠一程程。原田劃比彈棋局，巖瀑喧於裂帛聲。竹院綠篔簹似樓，籃輿取徑捷於舟。山花紅潤矜人面，石筍青峰露佛頭。

贈石幢

五十成名詎遲暮，略如紅藥殿春開。徐世昌晚晴詩話：「石幢為荔鄉兄，...石幢後荔鄉十年登第，荔鄉方知景州，石幢往視之，旋別去。荔鄉贈以詩曰：「五十成名詎遲暮，略如紅藥殿春開。」

句

遲久更疑六，于隅唱或雙。鄭方坤國朝名家詩鈔小傳：「嘗於叢書官舍，刻燭賦詩，拈題得寒柝，限雙字韻，方坤先得句云：「遲久更疑六，于隅唱或雙。」客皆歎其新穎。」

徐以升

字階五，號恕齋，浙江德清人。雍正元年癸卯進士，改庶吉士，授編修，歷官江西按察使。有南陔堂詩集。懷牧園詩話：「徐知予於未遇時，記其關山月一首云：「大牙旗捲夕陽殘，旋見城邊湧玉盤。鼓角無聲霜氣肅，山河流影鏡光寒。白頭漢將占星立，紅淚胡姬倚馬看。淨掃烟塵天關迥，清輝多處是長安。」先生名以升，雍正癸卯翰林，官臬使。」

雍正朝卷

四二八一

少讀書有遠志，及入諫垣，思以經術致用……歸田後，簡約如寒素。」

贈沈椒園句

詩派同初白，官情共軟紅。

袁枚隨園詩話：「湖州徐階五先生贈沈椒園詩云：『詩派同初白，官情共軟紅。』以沈乃初白先生外孫故也。王亦愛而時時誦之。」按，王指王獻揚。

徐世昌晚晴簃詩匯詩話：「袁簡齋稱其贈初白外孫沈椒園詩云：『詩派同初白，官情共軟紅。』其平易多類此。」

輓談未菴先生句

香齋風流從閩寂，海山遊草劇吟嘯。

阮元兩浙軒輊錄引鮑鈞亞谷叢書：「（談九乾）先生于康熙壬寅方卒，徐恕齋以升輓詩：『香齋風流從閩寂，海山遊草劇吟嘯。』注：閩遊草甫刻成，今詢諸令元孫農部祖綬，集無一存。余家猶藏從軍草一卷。吏部第九叙，字功惟，能詩。」

夏之芳

字荔園，號筠莊，江蘇高郵人。雍正元年癸卯進士，官監察御史。有臺灣雜詠百韻一卷，西游小稿一卷。

阮元淮海英靈集：「侍御歷巡中城臺灣太平倉山西等處，乙卯以漕廣蓄誤銷銀歸。乾隆初元起補浙江道御史。著臺灣雜詠百韻、西游小稿。」

又：「檢討程梅撰墓志銘，謂其明誠質厚，信孚朝野，詩賦古文，才氣橫溢。」

臺灣雜詠

紅毛百雉半頽垣，雙榜迷離海氣昏。共指賀蘭遺舊跡，成樓空有夜啼猿。

自注：「郡治紅毛樓與安平鎮紅毛城對峙海上，乃賀蘭所築。」

平古學今孰請纓？功成讓壯令嚴明。笑他偽鎮稱神武，竊向潢池學弄兵。

自注：「施公隄以開墾有功，謚讓壯侯。偽鎮劉軒屯兵于城北，名曰神武鎮。」

仄徑紆通斗六門，山牛遙駕壓荒村。查埔地險須重障，竹腳寮邊戍卒屯。

自注：「斗六門去竹腳寮二十餘里，為生番隘口，其地有牛相觸山。」

弱前赤縛揭雙竿，遠近轎車夾道看。跳舞番童怪妝飾，綉鈴響處羽為冠。

自注：「小番于鬚上插雉毛銅鈴以飾觀，每過一村，必用竹竿結綵，鳴金以迎。」

牢拴竹篾怕身肥，帶孔頻頻減舊圍。愛把細腰借鳳下，楚王宮裏夢雙飛。

自注：「番男至十四五歲，即以竹篾其腰束，令極細，以便捷走，方能得婿。既奉手，乃除去。」

臂插文書任所之，飛行麻達好男兒。雙懸薩鼓聲聲應，贏得蠻娘競說奇。

自注：「番未娶者曰麻達，專遞公文。腕上多累銅釧，復製二鐵卷如小荷葉狀，名曰薩鼓，宜疾走時反繫腕臂，與銅釧擊撞，聲速，番女聞而悅之。」

金湯永固藉雄兵，極北分屯淡水營。礦氣漸消田漸闢，料應深築海邊城。

自注：「淡水南北地極曠遠，尚可增置郡邑。」

閩人輕情粵人動，墾置田園內外分。占籍莫嫌多客仔，曾穢朱祖作前軍。

自注：「臺皆閩粵人錯處，凡粵人莊田指曰客仔莊，又曰內莊。與閩人氣味各別。辛丑之變，兩不相容。朱一貴原名朱祖，其前軍為粵人所覆。」

二林遙運接三林，淡水漚潮鹹水深。極目滄波浮海市，一拳真欲笑蹄落。

自注：「自北而南沿諸港而行，海天空闊，視一溪一壑，真滄溟中之點塵也。」

觀音山徑幾灣環，羅漢門邊虎豹關。笑指當年空守戍，但知深谷有烏鸞。

自注：「羅漢門為臺、鳳、諸三邑總路，與生番地相近，昔年朱賊嗜聚于此，而邑人不敢也。」

老番拜舞復迴旋，細叩生平劇可憐。歎息窮荒生事苦，丁徭田賦說當年。

楊鍾義雪橋詩話三集：「臺灣地倍于琉球，埒于呂宋。當鄭成功世，修戰械，起池館，十室九匱。雍正中，高郵夏嘉園侍御巡臺，老番年七八十者，能言鄭氏時事，每歎息鄭政之苛。其雜詠百首有『老番拜舞』云云。」

陳祖范

字亦韓，自號見復。江蘇常熟人。雍正元年癸卯進士。乾隆十六年辛未，薦舉經學，授國子監司業。有經咫掌錄、同業集、見復詩草。

沈德潛國朝詩別裁集：「見復捷春官，未殿試，歸。著書友教垂三十年。大臣以經學薦授少司成，居家受官，生平以天爵自重者也。詩無意求工，自餘道氣，不得以詞人之詩目之。」

袁景翰國朝松陵詩徵：「樸村云：先生嘗自檢舊作詩文半付祖龍，私質其故曰：非傳世者不足存。故自叙詩稿有『無為而作與為人而作者概去之』之語，洵實錄也。」

又：「陝西生云：秀弱冠從先生遊，於舉子業初識門徑，而經學源流則茫然也。先生條分縷析，晨夕指示，並手授左國史及莊子諸批本，使熟玩之。曰：作文本此乃有根據，然須尋研其入理造微之處，若但擷拾其詞句之查牙險澀，影合而塗附，是務華而失實也。先生素重經史之學，故教授生徒率以此為準則。今哲人云云，伏讀遺編，恍如錦帳前稟承時也。」

袁枚隨園詩話：「常熟陳見復先生為海內經師，而詩極風韻。悼亡云：「出門交寡人門求，晤語居然近士流。寂寞於陵停織屨，他時誰與證詩書。」一何必他生訂會期，相逢即在夢來時。烏啼月落人何處，又是一番新別離。」中進士，不殿試而歸，曰：「馬力健知遊冀北，擗聲柔覺到江南。」一題名浪逐看花伴，去國還同落第人。」

四庫全書總目：「其詩直抒胸臆，不煩繩削。於古人中自居易為近，敖陶孫所謂事言言皆著實者也。自序有曰：「詩之作出於無心，則其情真。又必各有所為，則其義實。故一國之事，繫一人之本，而匹夫匹婦之歌吟可以察治忽也。」其論洞悉本原，非明以來影章刻句之流所能見及。又云：「後之詩人既以詩自命，人亦以詩相屬。於是外物為主，而詩役焉，詩為主而心役焉。於是無真性情，真比興。然而情實彌隱，詞采彌工，義理彌消，波瀾彌富，而又格律以繩之，派別以嚴之，時代以區分之，回視詩教之本來，其然乎，其不然乎？」其論亦切中流弊。劉勰所謂古之詩人為情而造文，今之詩人為文而造情者，

祖范所言，殆庶幾焉。然文以載道，理不可移，而宋儒諸語錄，言言誠敬，字字性天，卒不能與韓柳歐蘇爭文壇尺寸之地，則文質相宜，亦必有道矣。觀祖范之序，而其詩所長所短，蓋可以想見也。」

阮葵生茶餘客話：「乾隆辛未薦舉經學，命取生平著述其尤異者以聞，後以吳鼎燾錫璜順棟高陳祖范名上，俱授司業。集議之初，浙江胡天游、江南蔡寅斗亦在選中，而胡名尤重。舉主凡七人，宣城梅文穆授我二人久居京師，聲氣廣播，恐非真才，遂不用。胡終于副榜，秦王申繼于號舍。」

法式善梧門詩話：「虞山陳司業祖范以經學名世，詩亦清絕。」
吳修昭代名人尺牘小傳：「於學務求心得，恥勦襲成言以為己有。論易不取先天之學，論禮不取梅賾，論詩不廢小序，論春秋不取義例，論禮不以古制違人情，皆通達之論。」
張維屏國朝詩人徵略松蘿詩話：「今人未嘗死，古人未嘗死，陳亦韓詩也。誦之令人亦愧亦憤，後生有志者，宜早求不死方矣。」

林昌彝海天琴思錄：「常熟陳亦韓司業祖范詩直抒胸臆，不煩繩削。」
徐世昌晚晴詩話：「雍正元年黃待郎叔琳典試江南，所取多知名士，見復才名尤著，試文傳誦備海內。其秋試禮部，中式。同邑蔣文瀾廷錫方為大學士，語之曰：子有盛名，某又在朝，今歲大魁，非子而誰。見復默然出，即辦裝南下，自是不復出。賦屋華匯之

清詩紀事

濱，健戶讀書，弟子著錄者日益多。大吏延主書院，不久輒辭去，友教垂三十年。乾隆壬申舉經學，秦文恭昌言曰：不得陳某則此舉為無光。為述其託疾不與廷試事，且曰：風節如此，豈可遺之。有旨授司業，時見復年七十有五矣，即家拜官，異數也。」
郭曾研雅題國朝詩名家詩集後：「皓首窮經尚下帷，偶然理趣溢為詩。亦韓自有千秋在，豈許南沙曲曲私。陳亦韓南言，陳文瀾許以大魁，遂不應廷試而歸。其舉經學，年垂八十，或疑其著述不多，陳文瀾獨據此力爭，謂不得陳某則科為無光。虞山百年間，前有凌，後有陳，與韓事正遙相對。」

錢仲聯夢苻齋詩話：「啓東先生以無恙新刻陳司業詩集見贈，啓東於司業服膺至深，實則其詩清淡平直，初無異人處。特詞必立誠，一洗俗態，在我邑固已為難能可貴矣。其述懷句云：「低心作文辭，學得花鳥姿。花鳥姿易似，速朽將奚為？冶容自言工，懼貽高人嗤。」古意句云：「芳馨自珍惜，不受世重輕。」可以見其自處之高。古松句云：「肅肅大臣貌，落落修士格。此吾丈人行，論交見云德。振君拔俗姿，堅我歲寒力。」一尤足以狀其品之剛介。近體佳句，如歸途云：「馬力健知遊冀北，擗聲柔覺到江南。」一自笑云：「書緣借得看逾急，友為無多誼轉濃。」覺老云：「尊前無事溫閒事，夢裏逢人盡故人。」一示慶社云：「且以煥吾晚晚景，料難俟汝長成年。」一病起云：「老來智健如殘照，事往旋生等撲塵。」俱清真可味。」

又：「悼亡五首之二云：「我輩鍾情故自長，別於垂老更難忘。不如晨牝兼癡吼，少下今朝涕幾行。」一悲思三月損容肌，霜益粘鬢鬢益絲。恐負生平憐我意，從今不忍復相思。」一語雖質而情彌深，殊覺勝於啼風怨雨者萬萬也。袁子才拾此二首，而取「出門交寡人門求，何必他生訂會期」二首，著之詩話，真所謂微之識斌疾者。司業詩別裁集選之雖不多，而其風格可見。」

別號舍

試士之區，圍之以棘。矮屋鱗次，百間一式。其名曰號，兩廊翼異。有神戶之，敢告余臆。余入此舍，凡二十四。偏袒徒跣，擔囊貯糶。聞呼唱啞，受卷就位。方是之時，或喜或戚。其喜維何？爽壇正直。坐肱可橫，立頸不側。名曰老號，人失我得。如宦善地，欣動顏色。其戚維何？跋涉孔多。一曰底號，糞園之窩。過猶唾之，寢處則那。嘔泄昏忪，是為大瘡。誰能逐臭，搖筆而哦。一曰小號，廣不容席。簞齊於肩，牆逼於跖。庶為僕僕，不局不背。一曰席號，上雨旁風。架構綿絡，藩籬其中。不戒於火，延燒一空。凡此三號，魘魅所守。余在舉場，十週八九。黑髮為白，韶顏變醜。逝將去汝，湖山左右。抗手告別，毋掣子肘。

潘煥龍臥園詩話：「虞山陳亦韓嘗作別號舍文，形容盡致。其辭云云。讀之真令人絕倒。亦韓此文作於雍正癸卯。即以是年受知於黃崑圃先生，登賢書，聯捷成進士，以病足不對大廷而歸。」

詠蠶

吳蠶何其愚，絲盡身亦僵。竭此運寸蠶，眠起為人忙。默思造化理，適用者稱良。佳人不手棄，朱綠而元黃。絲絲入杆軸，粲粲成文章。登之篋篋內，貢之白玉堂。感此見用恩，畢命固所當。

汪佑南山涇草堂詩話：「純是比意，含而不露，詞業初心何嘗不願為國效用。」

古松

鯢鯢居世間，行步困偃仄。低頭接侏儒，疾走避盜跖。場來長松下，披豁快胸臆。長松何老蒼，一掃區中迹。聳身背雲開，蟠根厚地坼。正直絕攀援，蕭疏遠薰炙。肅肅大臣貌，落落修士格。此吾丈人行，論交見古德。振君拔俗姿，堅我歲寒力。端拱不敢睨，歸去如有得。

汪佑南山涇草堂詩話：「鄙意借松以詠蔣文肅公，非公誰能當此？所謂言中有物也。」

古意呈北平黃公

孤桐抱高嶺，根株半生死。伐為爨下薪，灰滅分應爾。幸蒙君子聽，驚詫笑相視。絃以園客絲，徽以九寡珥。一彈再三歎，危苦不予鄙。是時帝張樂，鏗鏘動官徵。此器獨渺默，別調寄山水。峨峨復湯湯，誰不充其耳。黃金鑄子期，夙心固如此。

汪佑南山涇草堂詩話：「以琴自況，黃公固是知音，此詩因感恩而作也。」

寄沈歸愚

把酒論文記往年，隱侯格律敢隨肩。官中久識元才子，明主終收孟浩然。鶴怨猿驚懷故地，馬遲枚疾關新篇。嗷予守兔清江曲，燕樹參差恨各天。

沈德潛國朝詩別裁集：「簡寄詩篇，亦寓規諷，良友贈言，何時敢忘。」

法式善梧門詩話：「其贈歸愚先生云：『官中自號元才子，聖主終收孟浩然。』比擬確當，歸愚感其言，為作楹帖。」

江陰韓園探梅

步屨城東柳欲芽，荒園十畝枕江斜。就中鐵幹根株老，傲睨春風不肯花。

汪佑南山涇草堂詩話：「傲骨凌枝，塵世榮華不值一笑。」

悼亡

我輩鍾情故自長，別於垂老更難忘。不如展牀兼獨吼，少下今朝淚幾行。悲思三月損容肌，霜益粘鬢髮益絲。恐負生平憐我意，從今忍不復相思。

汪佑南山涇草堂詩話：「筆曲而達，是深於情者。」

過桐城

彌天險手高人筆，如此村墟大有人。

袁枚隨園詩話：「虞山陳見復先生過桐城云：『彌天險手高人筆，如此村墟大有人。』一指姚廣孝，一指李公麟也。」

句

生平不滿昌黎處，三上河東宰相書。

李斗揚州畫舫錄：「陳祖范，字亦麟，號見復，雍正癸卯進士，有貴官愛之，欲其一見，逃歸，作詩云云。時人高其風節，舉經學，來揚州主安定書院講席，與馬氏唱和成集。」

張廷琰

字桓臣，號思齋，安徽桐城人。雍正元年癸卯進士，改庶吉士，授編修，官至工部侍郎。

徐世昌晚晴簃詩話：「思齋為文端第五子，與諸兄隨齋少齋、硯齋相國、藥齋宗伯同

時登詞館。內直講經，外秉文衡，荀龍薛鳳古不逮今矣。」

陳詩統雅初集：「徐敬曰：公持躬儉素，動循矩度，宴客止六簋。」

江行雜詩

推篷看暮色，風起荻颺颺。浪白撼艤室，峯青上客舟。一帆借借雨，五月似新秋。且博今宵醉，牀頭酒可窮。

自注：「水鄉漁者以木檣波濤中，而結篷其上，曰艤室。」

戴瀚

字巨川，號雪村，江蘇上元人。雍正元年癸卯進士，官侍讀學士。有雪村詩稿。

抗世駿榕城詩話：「（巨川）與子癸卯同籍。時方視學八閩，貽黔行草一卷。雄奇偉麗，目不給賞。」

袁景輅國朝松陵詩徵：「繆武子云：雪村詩以興趣勝，興之所寄，涉筆成趣，憂憂獨造，語奪天工，不求其佳，殆無弗佳已。」